

福建協技第33号  
令和元年6月24日

各 支 部 長 様

一般社団法人福島県建設業協会  
会 長 長 谷 川 浩 一  
(公印省略)

**「i-Construction セミナー(ICT 活用の必要性と効果)  
(CPDS対象)」の開催について**

時下 益々ご清栄のことと存じ上げます。

さて、国土交通省は、「ICT の全面的な活用 (ICT 土工)」等の施策を建設現場に導入することにより、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組み「i-Construction」の導入を表明してから3年が経ちました。

しかしながら、施工企業におかれましては導入のメリット・デメリットや方法など不明瞭な点が多々あるかと思えます。

そこで、本セミナーは、平成30年度の i-Construction 大賞を受賞した「完工高約7億、従業員35名の建設企業」から、「ICT導入のメリットや実務」について解説をいただきます。

現場の技術者は基より、経営者にもぜひ聴講いただきたい内容となっております。

なお、本セミナーは福島県土木施工管理技士会と福島県公共工事品質確保・安全施工協議会との共催により開催いたします。また、(一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDS(継続学習制度)対象として2単位を付与することとしております。

つきましては、貴職より支部傘下の会員企業に周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

担当：技術課 所

